

叡知

《学校教育目標》

「志をもち、主体的に挑戦し、未来を切り拓く生徒の育成」

～夢・挑戦・協働三中～

◆キャリア教育講演会 演題「夢への挑戦」

講師：江上駿祐さん（シルク・ドゥ・ソレイユ所属）

5月12日(月)、生徒が講師の体験を通して「夢に向かって挑戦することの大切さ」を学び、自分の将来や進路について前向きに考えるきっかけとすること、努力することの意



義や働くことの意味を知り、自分の生き方について考える力を育てることを目的に講演会を開催しました。

江上さんは小城市三日月町出身で、三日月中学校卒業、神埼清明高校進学。同高新体操部で全国総体準優勝を果たされました。青森大でも競技を続け、2021年からはシルク・ドゥ・ソレイユのパフォーマーとして米国のフロリダ州を拠点に活動されています。

江上さんは「悔しくて涙した日がピースの色になり、失敗と挑戦の数はピースの大きさを決める。全ての経験は夢のかけらとなって無駄なことなど1つもない」と語り、生徒からは「自分の心にあるサイコロの角を削っていけば、新しい面をつくり、それが自分の成長につながることを知りました。人は努力を積み重ねれば大きな成長につながれると分かりました。」という感想がありました。

◆育友会総会 5月14日(水)開催

保護者の皆様には、お忙しい中、育友会総会にご出席いただき、誠にありがとうございました。

これまで本校育友会発展のために活動いただきました小柳綾子会長様をはじめ役員の皆様、大変お疲れ様でした。そしてありがとうございました。令和7年度新会長には今西宏明様が承認されました。新執行部役員の方々、予算、事業計画も承認され、新たにスタートしたところです。どうぞよろしくお願いいたしま

す。

また、保護者の皆様には、育友会活動や学校行事へのご参加、登下校の見守りなど、さまざまな場面でご支援をいただいております。学校と家庭、地域が連携することで、より良い教育環境が作られると確信しております。引き続き、本校の教育活動へのご協力をお願いいたします。

◆第62回三日月中学校体育大会 大成功

競技を通して、生徒一人ひとりが力を出し切り、仲間と協力し合う素晴らしい姿を見ることができました。どの種目も、真剣な表情、声をからしての応援、そして最後まであきらめない姿勢に、感動を覚えました。

特に、勝ち負けに一喜一憂するだけでなく、仲間を励まし合い、互いの健闘を称え合う姿に、三日月中学校の生徒の素晴らしさを改めて感じました。まさに、スローガンにありました「With the best friends ～掴め栄冠 彩れ4色のパレット～」という大会テーマにふさわしい体育大会だったと思います。

4つの縦割り団に分かれ懸命に競技する、応援する



三日月中学校生徒の皆さんは素晴らしいものでした。さすが三中生の魂は脈々と息づいていると感じました。

準備や片付け、運営に携わってくれた実行委員の皆さんも、大変ご苦労さまでした。皆さんのおかげで、安全で充実した体育大会とすることができました。

この体育大会で得た経験や感動を、ぜひ今後の学校生活や学習、部活動にも活かしてください。努力すれば結果が出ることや仲間と支え合うことの大切さを実感できたはずです。

最後に、保護者の皆様、地域の皆様、育友会の役員の皆様、温かいご声援とご支援をほんとうにありがとうございました。

○体育大会の主な表彰結果

- ・総合 優勝 紫分団、準優勝 青分団
- ・応援合戦 第1位 紫分団、第2位 赤分団
- ・パネル 第1位 赤分団、第2位 紫分団
- ・分団対抗リレー 第1位 紫分団、第2位 青分団
- ・3年団体種目 第1位 黄分団、第2位 青分団

○体育大会実行委員長 円城寺晃希

副委員長 石井香帆、松山優来

【黄団】テーマ「黄金時代」

団長 永渕太陽(3-1)

副団長 家永雅臣、前本悠里



【赤団】テーマ「勇猛邁進」

団長 石井香帆(3-2)

副団長 樋渡柚那、田中颯真



【紫団】テーマ「Don't be afraid」

団長 高橋 空(3-3)

副団長 野木葵生、渡邊千珂乃



【青団】テーマ「飛龍乗雲」

団長 石田 涼(3-4)

副団長 松山優来、嘉村直斗



◆表彰 がんばりました おめでとう！！

○第13回南九州空手道選手権大会(3月30日)

- ・型試合 中学生の部 女子 準優勝 阿部 綸花

○第41回熊本県空手道選手権大会(4月6日)

- ・中学3年女子 個人組手 優勝 阿部 綸花
- ・中学3年女子 形 優勝 阿部 綸花
- ・中学女子 団体組手 優勝 阿部 綸花

○全国大会上位入賞者知事報告会参加(4月25日)

- ・全日本ジュニア新体操選手権大会 第2位 野木 葵生

○小城多久地区ソフトテニス春季大会(5月4日)

- ・第2位 中村 証志、井上 律希
- ・第3位 青木 三弥、諸永 龍音

○第7回佐賀県中学校スケッチ大会(5月11日)

- ・特選 川原 紗妃
- ・入選 三浦 奏、堀田 初音、井崎 葵、坂井 陽衣

◆「いじめは誰も幸せにしない」

生徒のみなさんにとって少し重たい話かもしれませんが、とても大切な話です。

いじめは、絶対にしてはいけません。これは、みんなが何度も聞いてきた言葉でしょう。

でも、なぜ「いじめはいけない」のか、ちゃんと考えたことはありますか？

いじめは、された人の心を深く傷つけます。時に、その傷は一生消えません。

けれども、実は「加害者」もまた、大切なものを失っているのです。いじめをした人は、周りの人から信頼されなくなります。

どんなに勉強ができて、スポーツができて、人を見下したり、傷つけたりする人を、心から信じたいと思う人はいません。

社会に出たとき、「信頼」は何よりも大切です。

信頼される人には、たくさんのチャンスが訪れます。

でも、信頼を失った人には、どんなに能力があっても、成功は遠ざかってしまいます。

逆に、人の痛みに気づける人、人を守る人、やさしさを持っている人は、どこに行っても求められます。

そういう人こそ、本当に「強い人」なのです。

いじめは、誰も幸せにしません。

された人も、した人も、見て見ぬふりをした人も、みんな心に何かを抱えることになります。

だからこそ、もしクラスで「何かおかしいな」と思うことがあったら、勇気を持って声を上げてください。

困っている人、悩んでいる人の味方になるということは、自分の未来を守ることでもあります。

最後に、私からみなさんに願いがあります。

どんなときでも「誰かの笑顔を奪う人」ではなく、「誰かの笑顔を守る人」であってください。

それが、皆さんが幸せになる一番の近道です。